

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	第11回西区アートフェスティバル 【事業費予算 1,400 千円】
事業目的・概要	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西区にある郷土芸能などの良さを区民に広め、西区の良さを再認識してもらおう。 ・西区でアートの表現活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供する。 ・大学などと連携を深め、学術・文化豊かな西区の魅力を発信する。 <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西区自治協議会と新潟大学が共催で実施。 ・郷土芸能分野の団体を対象にした発表の場として「アートフェスティバル」を開催し、郷土芸能を通して区民の地域交流を深める。また、西区にちなんだ多様な「アート作品」展示を行う。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><郷土芸能団体発表> 令和5年10月22日(日)13:00～16:00 黒崎市民会館 地域の6団体(うち1団体はビデオ放映)による踊りや太鼓などの郷土芸能が披露された。</p> <p><アート作品展示> 令和5年10月21日(土)13:00～17:00、10月22日(日)9:00～16:00 黒崎市民会館</p> <p>【作品内容】</p> <p>①新潟大学工学部によるアート作品 ②アール・ブリュット作品 ③区内小学生の自由研究優秀作品 ④新潟国際情報大学写真部作品</p> <p><来場者延べ人数>:282人</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>◎アートフェスティバル</p> <p>【地域課題の抽出とその解決策】</p> <p>西区は坂井輪・西・黒崎地域の3地域で構成されているが、西区が一体となった文化活動を行うため、アートの表現活動に取り組んでいる方々に発表の場を創出し、大学等と連携を深め区民の一体感の醸成を図った。</p> <p>【アンケート結果】</p> <p>◆調査方法:来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に回答。 ◆有効回答:179名(有効回答率63.5%)</p> <p>>「郷土芸能団体発表」はどうだったか [とても良い…71.7%、まあまあ良い…20.0%、ふつう…8.3%、やや不満…0%、不満…0%]</p> <p>>「アート作品展示」はどうだったか [とても良い…71.3%、まあまあ良い…24.5%、ふつう…3.1%、やや不満…1.1%、不満…0%]</p> <p>【評価(成果)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟大学工学部によるアート作品展示では、普段接することが少ない学生との交流ができて良かった、との感想を来場者の皆さんから多数いただいた。 ・来場者数は前年度と比較すると半分程度だったが、5年度は来場者数が目的ではなく、地域に伝わる郷土芸能を区民に知ってもらうことが目的だったので、その目的はある程度、達成できたのではないかと。 ・学生と自治協委員が自ら企画し、受付などの運営も行い、様々な作品や体験コーナーで多くの方に楽しんでいただくことができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年度は郷土芸能にスポットをあてて開催したが、次年度以降は同じ内容での継続は難しいので、テーマを何にするかが問題。 ・5年度以上に、広く西区民からアートフェスティバルに興味・関心を抱いてもらえるような取り組みが重要である。
備考	